

令和7年度「地域と学校の連携・協働体制構築事業」実績報告関係様式

都道府県名	01_北海道
市区町村名	01516豊富町
自治体区分	

●R7年度に本事業で重点的に取り組む課題に応じた目標等の設定様式

実施自治体名	課題の類型1	課題の類型2	背景・現状・課題の詳細	左記課題の解決のために令和7年度に実施する具体的な取組	左記具体的な取組のうち、令和6年度における取組の評価・分析を踏まえた取組	本事業で達成する目標(アウトカム)	目標の達成度を測る指標	現状の数	単位	本年度の目標値	本年度の実績値	アウトカムの達成度に関する評価・分析(事業における成果、課題、改善点等)
01516豊富町	②学校と地域の課題	03 学校支援ボランティアの確保・育成	教員の34.5%が月45時間以上の時間外勤務を行っており、教員の業務負担軽減による時間外勤務の縮減が課題となっている。	・教員の業務負担を軽減するため、健康の整備を図る ・児童への専門的な知識向上を目指すため、学校支援ボランティアを活用する。	自然体験などの総合的な学習、水泳やスキーなど教科指導の支援として、積極的に学校支援ボランティアを活用する。	学校・家庭・地域の役割を明確にし、専門的な知識を有する地域の人材を活用することで、教員の業務負担軽減したい。	月45時間以上の時間外勤務を行う教員の割合の縮減	35	%	30	24.3	03 本年度の目標達成、課題の改善が見られた。学校支援ボランティアを活用し、授業等において専門的な知識・技術指導をサポートすることで、教員の負担軽減への効果がみられた。人口減少や高齢化による人材が不足しているため、引き続き人材発掘に力を入れ活用の推進に努める必要がある。